



月刊 千葉労働力

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話(鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 043(222)7207 番

94 3 100 3957

闘う中にこそ労働者の変革が！

3・4 国鉄闘争勝利千葉県

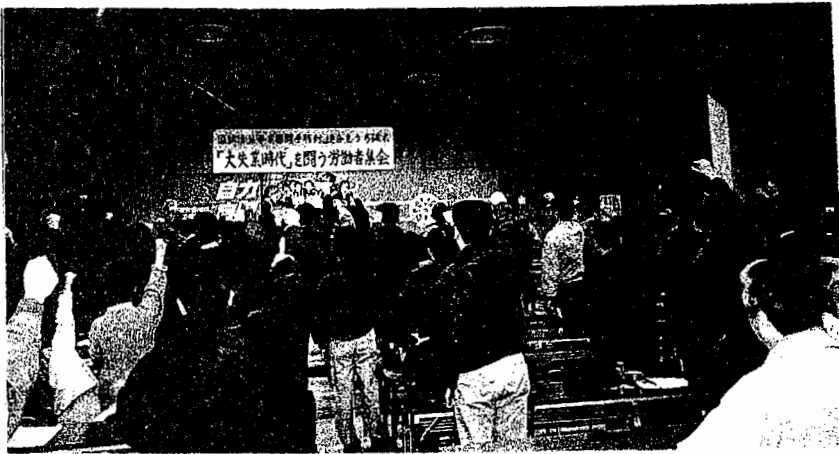
集会をかちとる

三月四日、船橋市商工会館において動労千葉・千葉労組交流センターの共催で「国鉄清算事業団闘争勝利！連合打ち破れ！『大量失業時代』と闘う労働者集会」が開催され、県下の労働者一〇〇名が結集し、大成功をおさめた。

動労千葉からは、五〇名の組合員が結集し、県下の労働者との交流・共闘の輪をより力強くしたのである。

まず来賓のあいさつとして中江船橋市議、国労の仲間、佐藤動労千葉家族会会長があいさつした。

中江市議は「大量失業時代にあつて国鉄清算事業団闘争の勝利こ



そが労働運動を再生する道だ。動労千葉を先頭にぜひ頑張つてほしい」と激励し、また佐藤家族会会長は「私の夫も国鉄時代に人材活用センターに収容され、JRになつてから無人駅の管理・ミルクスタンド・売店と転々と配転されています。いまのJRのやり方を絶対に許せない。解雇された人達と家族を包み聞きたい。家族会の前進のためにぜひご協力を。」と訴えられた。

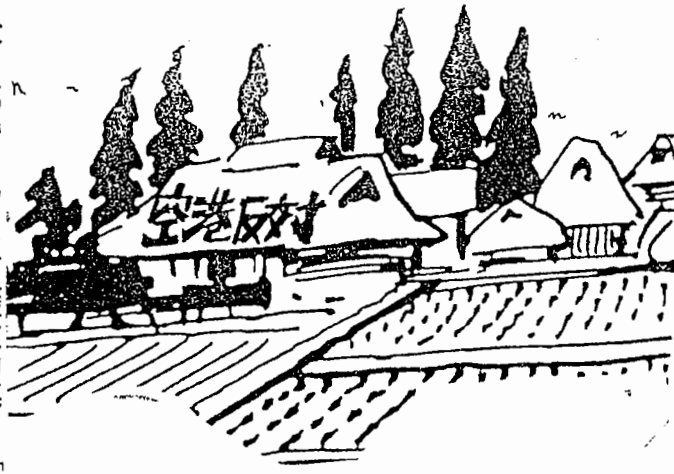
続いて、基調講演として中野委員長が登場し、「現在の細川・小沢内閣の進める『小選挙区制』攻撃をはじめとする反動攻撃の質・内容を徹底的に暴露し、連合がその手先となつていいる現状、分割・民営化を通して『総評』が解体し連合の発足し現在の過程が労働者の生きる権利をむしり取られてきた過程であり、大量失業時代の到来にあつて連合下の『労働運動』を食い破る核として国鉄労働運動があること。そして一二月に出された中労委命令を断固弾劾し、動労千葉は非和解で闘い抜くことが明らかにされた。

集会はさらに、全電通・自治労働者・教育労働者・全通・民間二団体が決意表明した。長期不況のなかで闘う民間の労働者が語っていたことは、「私の職場は労働者の平均が五六才です。しかし、動労千

3・4、二〇〇名が結集

葉のように闘おうと呼び掛け闘ってきた。昨年には、春闘のストをわれわれは、旗印を鮮明にし、労働者・労働組合の原点である「ひを通過してしか労働者の変革はありえないことを痛感している。これからの頑張り闘い抜く。」とい

三・二七三里塚現地 集会に集まろう！



成田駅、改札口
10:30分整.

（反対同盟敷地内）正午

組合員の皆さん！三里塚芝山連合空港反対同盟は、来る三月二七日成田市天神峰において「成田空港拡張工事絶対阻止、農地強奪粉砕、円卓会議粉砕、脱落派粉砕」を掲げ、現地全国総決起集会を開催します。現地では、反対同盟の果敢な闘いによって二期工事は完全な停止状態にあります。今日、新生党小沢は、成田空港の現実に嘆き、その原因は千葉県収用委員会の崩壊にあるとして、

反合 運輸保安確立 反戦 反核を担う労働運動を！